

水処理設計の解説と留意点

1. 対象者 建設コンサルタントの担当方で、下水道施設設計業務に携わる方。
設計経験の浅い方からベテランの方まで。設計部署・計画部署の方。職種分類無し。
2. 目 標 下水道施設計画・設計指針と解説（前編・後編）を主な参考図書とし、下水道施設の水処理設計を全般的に解説する。概念図や根拠資料などを含むテキストから水処理の仕組み・原理・留意点などの設計するうえで基本となる知識の理解を深め、自分の職種の土台となる知識に加える。
3. 申込期間 年度末の3月を除く通年
4. 視聴可能期間 申込を頂いてから5営業日以内に動画のURL、パスワードをご案内します。
動画のURLを送付した日から8日目まで視聴可能となりますので、
申込するタイミングにご注意ください。
- 例：4月1日14:00に動画URLを送付 ⇒ 4月8日23:59まで視聴可能
5. 視聴時間 約9時間
6. 受講料
（円・税込） 49,500
7. 募集開始 4月1日（火）
8. 募集終了 2月20日（金）
9. 主な講義内容

視聴時間	講義内容
約9時間	1. 水処理の概念・イメージをつかむ
	2. 水質から反応タンク～沈殿池の設計まで（標準活性汚泥法）
	3. 高度処理について（窒素除去・りん除去）
	4. 水処理設計（共通事項）
	5. 水処理設計に使う指標とその関連性について
	6. 既存施設の評価と見直し
	7. 改築時におけるシステム見直し事例

10. その他

※申込期限は年度末の3月を除き、通年可能となります。

※「水処理設計の解説と留意点」、「汚泥処理設計の解説と留意点」、「揚水施設設計の解説と留意点」については一部重複する内容を含みます。なお、研修センターでは上記3つの研修を全て受講されることを推奨しています。

- ・録画や申込者本人以外の視聴は禁止しています（参照：オンライン研修受講規約）
- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンデマンド研修は「クラストリーム」（動画配信システム）を使用して行います。
- ・事前に日本下水道事業団のホームページに掲載している確認用動画を視聴の上、お申し込みください。